

令和 5 年 度
教育委員会の事務に関する点検・評価報告書
(令和 4 年 度 対 象)

夢と心をはぐくみ
未来を拓く寄居の教育

令和 5 年 1 1 月
寄居町教育委員会

目 次

1	はじめに	2
2	点検・評価の対象及び方法	2
3	点検・評価シートの構成	3
4	点検・評価の結果	
	I 未来を拓く確かな学力の育成	4
	II 豊かな心と健やかな体の育成	21
	III 教職員の資質向上と教育環境の充実	29
	IV 家庭・地域の教育力の向上	38
	V 生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進	46
5	識者の評価並びに意見・提言	53
6	結びに	62

1 はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律により、全ての教育委員会は、毎年、その権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。

寄居町教育委員会では、同法の規定に基づき、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「教育委員会の事務に関する点検・評価」（以下「点検・評価」という。）を実施し、報告書にまとめました。

2 点検・評価の対象及び方法

(1) 点検・評価の対象

令和4年度寄居町教育行政重点施策（以下、「重点施策」という。）に掲げた事業を対象として、点検・評価を行いました。

(2) 点検・評価の方法

重点施策に定めた取組ごとに点検・評価シートを作成し、実施状況及び決算状況を記載するとともに、重点施策で設定した成果指標の達成状況を踏まえて自己評価を行い、課題や今後の取組について記載しています。

■評価基準

指標の達成度に合わせ、A～Cの3段階で評価しました。

A: 指標の達成度 80～100% B: 指標の達成度 40～79%

C: 指標の達成度 0～39%

評価なし: 新型コロナウイルス感染症拡大の影響によるもの又はその他の事由による

また、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育に関し学識経験を有する方（以下「学識経験者」という。）から、意見・提言をいただきました。

3 点検・評価シートの構成

(1) 基本目標、施策、取組

重点施策における基本目標（基本目標番号、基本目標名）、施策（施策番号、施策名）、取組（取組番号、事業名）を記載しています。

(2) 決算の状況

事業実施に係る現計予算額、決算額の記載に加え、特記事項には、国・県補助金等の特定財源の活用状況について記載しています。

(3) 実施状況

事業の概要・実績等、設定した指標に対する取組状況を記載しています。

(4) 成果指標、目標値、実績値、評価

重点施策において設定した成果指標、目標値を記載し、実績値には、令和4年度の達成状況、評価には基準に基づく評価を記載しています。

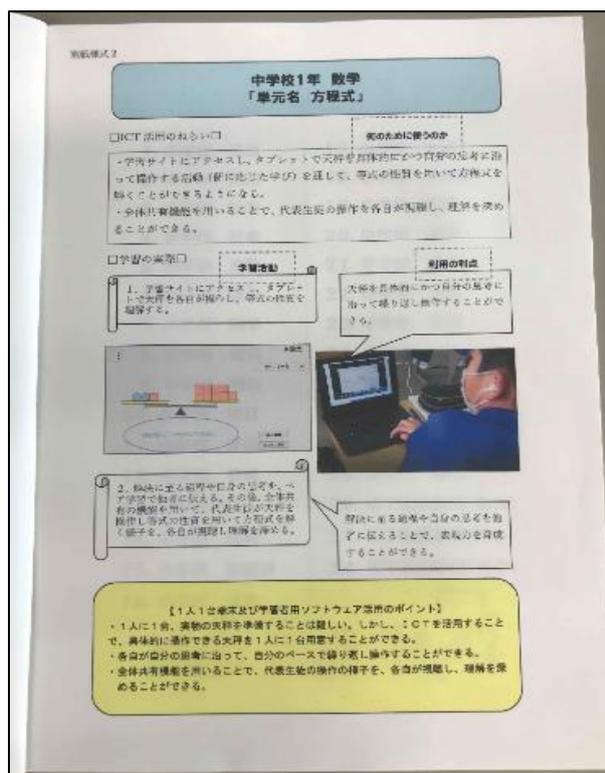
(5) 課題・今後の取組

令和4年度の実施状況や、指標の達成状況（評価）に対する原因分析に基づき、課題や今後の取組について記載しています。

4 点検・評価の結果

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	1	個別最適な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●学力向上推進委員会やホームページ活用委員会において、子ども一人一人に応じた指導方法や教材、ICTの効果的な利活用について情報共有を行った。</p> <p>●指導委員と学力向上推進委員が協力して、ICT活用事例集を作成した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
ICTの効果的な活用事例集の作成	作成	作成済み	A	
課題・今後の取組	作成した活用事例集の周知及び実践的な活用を促進するため、ICT活用事例集（動画版）を作成する。			



ICT活用のねらいや、ソフトウェア活用のポイント等を各単元ごとにまとめたICT活用事例集
右の写真は、タブレット端末上で上皿天秤の重りを操作しながら方程式の仕組みを学ぶ事例

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	2	協働的な学びの工夫	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学校訪問等を活かし、探究的な学習や体験活動を通じた児童生徒同士の学び合いの必要性について指導した。 ●各校での研修の結果、他者との多様な協働活動を工夫することによって、異なる考え方が組み合わせり、より良い学びを生み出す授業展開を目指すようになった。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
各校で協働的な学びを取り入れた授業の実施		100%	95%	A
課題・今後の取組	協働的な学びを効果的に取り入れている授業を、実践事例として学校訪問や学力向上推進委員会等で積極的に周知していく。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	1	主体的・対話的で深い学びの実現		
取組	3	個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●教材や学習活動等において、ICTを効果的・積極的に取り入れるよう指導した。 ●個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善について指導した。 ●指導により、教職員の授業力を向上させることができた。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
町教育委員会による授業への指導		年間15回 （各校1回、 研究委嘱校6回）	年間15回 （各校1回、 研究委嘱校6回）	A
課題・今後の取組	成果指標の設定において、初任者教員の授業参観及び個別指導等も含めた回数とする。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

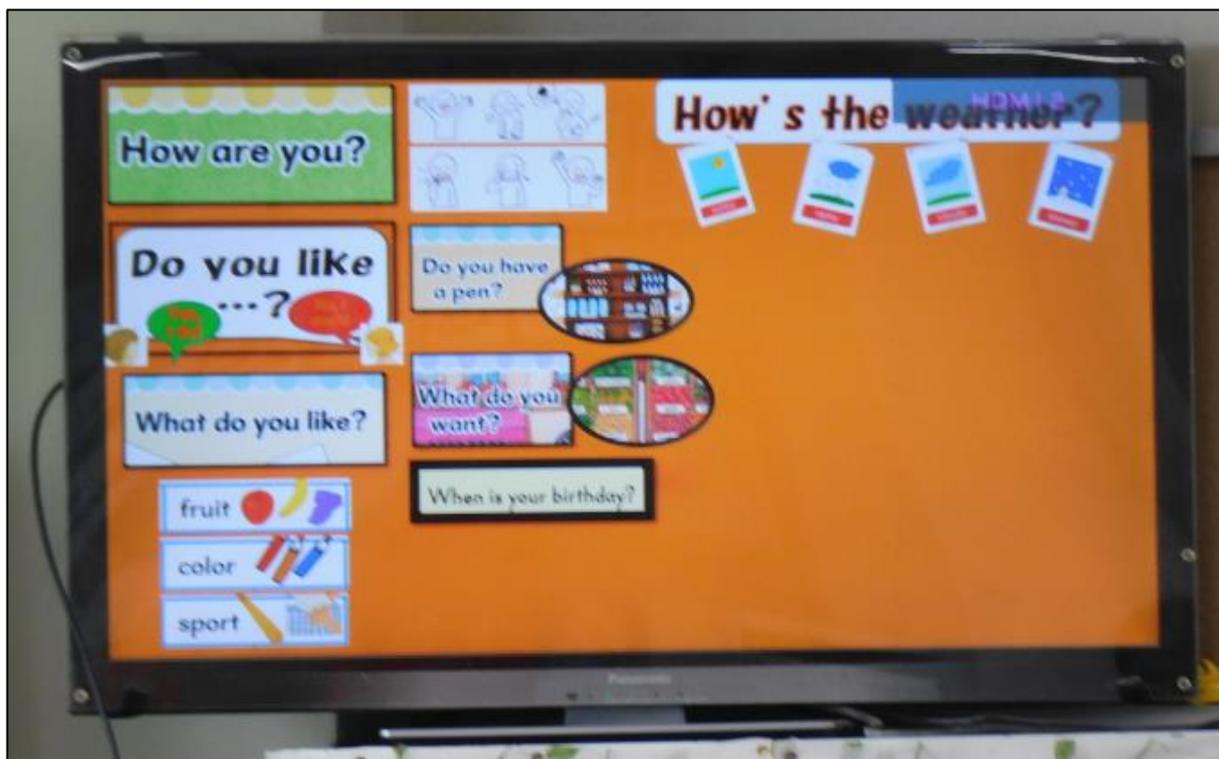
基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	GIGAスクールの推進（学習用タブレット端末の活用推進）		
取組	1	ICT支援員の配置	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,219,000	9,218,800		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ● ICT機器の有効的な活用を推進するため、各小・中学校に月2回、ICT支援員を配置し、授業支援、校務支援、校内研修等を行った。 ● 教職員の負担軽減を図るため、操作方法等のサポートを実施した。 ● 教職員の指導力向上のため、ICT機器を活用した実践的な指導を実施した。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
ICT支援員配置人数	各校1人	各校1人	A	
課題・今後の取組	引き続き支援員を配置し、ICT機器を利用した学習をスムーズに行えるようサポートを行い、教職員の負担軽減を図っていく。			



寄居中学校教員向けに、ICT研修を実施するICT支援員

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	2	GIGAスクールの推進（学習用タブレット端末の活用推進）		
取組	2	デジタル教科書の活用推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,101,000	3,090,780		
実施状況	<p>●デジタル教科書の活用により、様々な情報の収集や、多様な学習ニーズへの対応が可能となり、新たな学びのスタイルを構築できた。</p> <p>●動画や音声コンテンツや、拡大・書き込み等の機能を活用することで、児童生徒の学びが深まり、学びの充実を図ることができた。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
デジタル教科書使用率	100%	83%	A	
課題・今後の取組	学校訪問等を通し、デジタル教科書の効果的な使用方法を周知することで、使用率を向上させる。			



英文をネイティブの発音で読み上げたり、読み上げスピードを変化させることができる英語のデジタル教科書

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	1	学力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	90,000	90,000		
実施状況	<p>●児童生徒の学力向上の推進を目的に、寄居町学力向上推進委員会を設置した。</p> <p>●学力向上に向けた調査研究や研修会を開催するとともに、各種事業や資料作成等を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
研修会の実施回数		年間3回以上	年間4回	A
課題・今後の取組	R4年度と同様、児童生徒の学力向上に直結する委員会を運営する。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	2	小中一貫教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●小中一貫教育の推進を図り、児童生徒の学習意欲の向上と中1ギャップの解消を目指した。</p> <p>●小中一貫教育における各教科の年間指導計画をもとに、各中学校区に小中一貫教育の9年間を見通した教育課程を編成した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
各中学校区の小中合同会議の実施回数		年間1回以上	年間平均2回	A
課題・今後の取組	<p>《参考》寄居中学校区：2回、城南中学校区：1回、男衾中学校区：3回 PDCAサイクルに合わせ計画段階、評価段階でそれぞれ会議を実施することが望ましいため、今後は全中学校区で2回以上実施する。</p>			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	3	放課後サポートスクール事業（より・E土曜塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		15,149,000	14,993,000	中学校学力アップ教室事業補助金
実施状況	<p>●中学3年生を対象に、希望する進路の実現と確かな学力の向上を図るための学習サポートスクール事業として、「より・E土曜塾」を実施した。</p> <p>●教科は国語、数学、英語の3教科とし、それぞれ50分ずつの授業を対面型、オンライン型、オンデマンド型を組み合わせたハイブリッド形式で展開した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
中学3年生の参加率		80%以上	93%	A
課題・今後の取組	ハイブリッド形式での実施状況から、オンライン型・オンデマンド型の対象を中学1年生から3年生までに拡充して実施する。			



少人数グループで「より・E土曜塾」に参加する生徒たち



オンライン授業を配信する講師

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	4	学習指導研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	50,000	50,000		
実施状況	<p>●R3年度に引き続き寄居中学校を研究委嘱校として学習指導の研究を実施した。</p> <p>●2年間の研究において、授業改善や学力向上に向けた取組を計画的かつ組織的に実施するとともに、町内他校に先進的な取組を普及した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
研究委嘱発表回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	研究委嘱2年目の発表を行う（中間発表）。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	5	中学生社会体験チャレンジ事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	110,000	0		
実施状況	<p>●各中学校が職場体験活動として、町内の企業を中心に、地域・社会と連携しながら、体験的な学習を効果的に活用し、キャリア教育の充実を図る予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により実施できなかった。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
各中学校での職場体験活動回数		年間3日以上実施	未実施	評価なし
課題・今後の取組	引き続き、各中学校での職場体験活動回数の目標値を3日以上として取り組む。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	6	学習サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	24,630,000	24,630,000		
実施状況	<p>●各小・中学校の実態に応じ、学習を苦手とする児童生徒の支援や、教職員の指導を補助し学習効果を高めるため、会計年度任用職員（学習支援サポーター）を配置した。</p> <p>※ 学習支援サポーターは教員免許所有又は教職経験のある者</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
全小・中学校における学習サポーター配置率		100%	100%	A
課題・今後の取組	年間を通して100%を維持できるように、欠員が出た場合はその都度募集をかける。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	7	タブレットを活用した個別学習	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●すぐにでも、どの教科でも、だれでも活かせる1人1台端末の活用を推進し、授業や家庭学習における個別最適な学びの学習ツールとして活用した。</p> <p>●学習アプリケーションソフト等を用い、個人の課題や個人のペースにあった進度で学習をすすめた。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
タブレット端末を活用した家庭学習の実施率		100%	74%	B
課題・今後の取組	児童生徒が自ら学ぶことができるオンラインコンテンツ等を整備し、タブレット端末を活用した家庭学習をいっそう促進する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	3	確かな学力の育成		
取組	8	算数検定実施事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	988,000	988,000		
実施状況	<p>●算数への興味・関心を高め、算数力の更なる向上を目指し、小学2年生、3年生において、算数検定を実施した。</p> <p>●検定に挑戦することで、低学年から算数への興味・関心・意欲を高め、全国規模の問題から基礎的・基本的な力の定着を目指した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
算数検定合格率	各小学校 70%	各小学校 70%以上 (全小学校平均86%)	A	
課題・今後の取組	基礎的、基本的な算数の知識の確実な定着を目指し、対象を小学2年生から6年生までに拡充して実施する。			



令和5年2月17日 町内各小学校で算数検定に取り組む児童たち

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	2	小学校英語教育推進事業（より・E英語塾）	所管	教育指導課
決算の状況		予算額（円）	決算額（円）	特記事項
		1,073,000	1,072,500	放課後子供教室推進事業等補助金
実施状況	<p>●子どもたちがグローバル社会の中で、自らの未来を切り拓く力を身に付けることを目的に、小学6年生を対象に英語教育を充実させた授業を展開した。</p> <p>●小学生の英語に対する興味・関心を高めるとともに、中学校を卒業するまでに英検3級の取得を目標とし授業を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
入塾児童数		80名以上	209名	A
課題・今後の取組	授業の対面型、オンライン型、オンデマンド配信型での実施を継続し、登録率90%（198人）以上を目指す。			



外国人講師と英語を楽しく学習する児童

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	1	ALT派遣事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	21,780,000	21,562,200		
実施状況	<p>●各小・中学校にALTを配置し、児童生徒に生きた外国語に触れ親しむ機会を増やした。</p> <p>●小中の接続を円滑にするため、外国語活動や英語学習、国際理解教育を充実させた。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
ALT配置人数		2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	2小学校に1名ずつ、 1中学校に1名ずつ 計6名	A
課題・今後の取組	引き続き、計6名を配置し、外国語活動の充実を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	3	中学校英検無償化事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	200,000	200,000		
実施状況	<p>●生徒の意欲と英語力を向上させ、英検3級以上を取得するために、年1回、中学2、3年生が受験する英語検定無償化事業を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
英検3級以上合格率		35%以上	40%	A
課題・今後の取組	グローバル化に対応する力を育むため対象を中学1年生から3年生までに拡充して実施する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	4	英検対策講座事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）		決算額（円）	特記事項
	15,149,000（再掲）		14,993,000（再掲）	中学校学力アップ教室事業補助金（再掲）
実施状況	<p>●英語検定無償化事業にあわせて、中学校2、3年生に「より・E土曜塾英検対策講座」を実施し、合格率の向上をはかった。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
実施回数		合計10回以上	合計10回	A
課題・今後の取組	<p>グローバル化に対応する力を育むため、R4年度と同等の実施回数を維持するとともに、対象を中学1年生から3年生までに拡充して実施する。</p>			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	1	キャリアパスポートの活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）		決算額（円）	特記事項
	—		—	
実施状況	<p>●社会的・職業的自立に向けて必要となる資質・能力を育むため、自らの学習活動等の学びのプロセスを記述し振り返ることができるポートフォリオ教材としてキャリアパスポートを活用した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
キャリアパスポートを活用した授業の実施回数		各学級、学期に1回ずつ	2.6回 (平均実施回数)	A
課題・今後の取組	<p>年度の始めと終わり、各行事等での活用を推奨し、学期によらず3回以上の実施を目指す。</p>			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	4	グローバル化に対応する力をはぐくむ教育の推進		
取組	5	中学生海外相互交流事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●町と米国オハイオ州メアリズビル市との中学生海外相互交流事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。</p> <p>●代替事業として、メアリズビル市と中学校で学校や地域のお祭りなどを紹介する動画を編集し、その動画を視聴し合い交流を行った。その後、各中学校の生徒とメアリズビル市の生徒がオンラインによる交流事業を実施した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
オンライン交流実施回数	1回	2回	A	
課題・今後の取組	R5年度は事業を再開し、寄居町の生徒をメアリズビル市に派遣する。			

【オンライン交流会アンケート結果】

- ・ 楽しい …… 81.0%
- ・ 普通 …… 19.0%
- ・ 楽しくない …… 0.0%

■ 生徒の感想（抜粋）

- 英語が早くて聞き取れなかったけど自分の英語が通じた時は嬉しかった。
- アメリカでも日本のアニメが流行っていて驚いた。
- 将来英語に携わる仕事をしたいので、ネイティブな英語を聞いて良かった。
- 交流会が楽しかったので年間に数回交流会をやりたい。
- 英語は難しかったがオンライン交流会をきっかけにもっと英語を知りたいと思った。
- 実際に話してみて、もっと英語の発音を意識したいと思いました。
- 他の生徒が英語で質問しているのを聞いているだけでも面白かった。

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	3	夢をはぐくむ講演会事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●身近な地域の方や、それぞれの道を極めた方を講師として招聘し、講演会を実施した。自らの将来について、社会の中で果たすべき役割とその実現に向けた取組について考え、より良い生き方を追求する機会を提供した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
実施回数	各学校1回	「進路対策講演会」 (代替事業)	A	
課題・今後の取組	各小・中学校において、1回以上の開催を目指す。			



令和4年6月25日 寄居町民ホールで講演を行う村田喜明氏

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	5	夢をはぐくむキャリア教育の推進		
取組	2	1/2 成人式、立志式の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●夢をはぐくむキャリア教育事業の一環として、小学4年生で1/2成人式、中学2年生で立志式を行った。</p> <p>●将来の夢や目標をもたせ、それぞれが互いに誓いの言葉として述べることにより、自己理解や他者理解を深化させる会を開催した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
各小・中学校における実施		—	各小・中学校において実施	—
課題・今後の取組	R4年度と同様、各小・中学校において実施する。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	1	臨床心理士による巡回相談	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	2,660,000	2,660,000		
実施状況	<p>●各小・中学校において年間2回臨床心理士による巡回相談を実施した。</p> <p>●通常学級において特別な支援を要する児童生徒への対応等について指導・助言を受けるなど支援の充実を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
巡回相談実施回数		各校2回以上	各校2回	A
課題・今後の取組	深谷はばたき特別支援学校と連携し、指導者1名の派遣を要請していく。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	2	通級指導教室の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	9,000	7,425		
実施状況	<p>●ことばの教室では、ことばの発達、発音、話し方、コミュニケーションに関することなど、一人一人の課題に応じた支援を行った。</p> <p>●ふれあい教室では、改善したい課題を児童生徒自らが見つけ、課題を達成する力を身に付けることを目標とし、一人一人に合わせた学習で力を引き出した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
通級指導教室便り配布回数		年間2回	年間2回	A
課題・今後の取組	指導者の指導力を向上させるために研修会を開催する。その中で、児童生徒一人一人に合った指導法について研究を深めていく。また、新規に設置した中学校のふれあい教室の充実を図る。			

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	3	幼保小中連携連絡協議会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●各小学校では6月に幼保小連携協議会を実施した。</p> <p>●各中学校区では3月に小中連携協議会を実施した。</p> <p>●幼保小・小中の教職員が連携を図ることにより、進学等によって環境が変化する児童生徒へのより良い支援の在り方についての研究を深め、小1プロブレムや中1ギャップの解消を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
協議会実施回数		年間1回実施	各小学校で年間1回 各中学校区で年間1回	A
課題・今後の取組	小1プロブレムや中1ギャップ解消のため、指導や支援の在り方について研究を深めるとともに、幼保小・小中のより良い連携についても協議していく。			

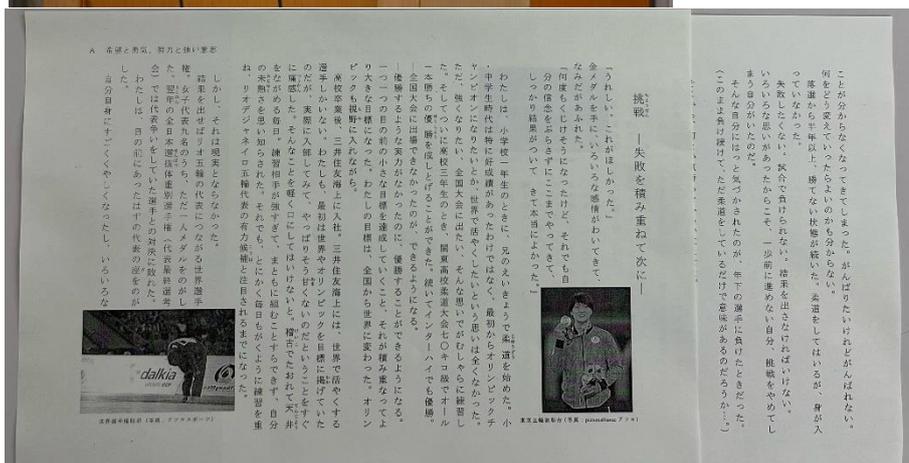
点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	1	未来を拓く確かな学力の育成		
施策	6	多様なニーズに対応した教育の推進		
取組	4	介助サポーターの配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	19,675,000	17,164,478		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●生活支援の補助員として会計年度任用職員（介助サポーター）を配置した。 ●一人一人の教育的ニーズに応じた指導を提供するため、特別支援学級、肢体不自由の児童生徒への生活支援を行い、インクルーシブ教育を推進した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
全小・中学校における介助サポーター配置率		100%	94%	A
課題・今後の取組	年間を通して100%を維持できるように、欠員が出た場合はその都度募集をかける。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	2	「道徳のまち・寄居」道徳講演会の実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	215,500	149,500		
実施状況	<p>●東京2020オリンピック柔道女子70キログ級で金メダルを獲得した、町出身の新井千鶴氏に焦点をあてた道徳教材を作成し、その道徳教材を用いた授業を実施した。</p> <p>●道徳講演会をオンライン授業で開催した。新井千鶴氏が講師となり「挑戦～踏み出す1歩～」と題して、挑戦することの大切さや困難に直面した時の考え方等について講演を行った。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
参加者数	1,100人	1,200人	A	
課題・今後の取組	R4年度と同様に社会で広く活躍され、町にゆかりのある方に焦点をあてた道徳教材を作成し、その教材を用いて各小・中学校で授業を実施した後にその方を講師に招き道徳講演会を実施する。			



令和4年10月17日 男衾中学校3年生の前で講演を行う新井千鶴氏（他の生徒は同時にオンラインで受講）



新井千鶴氏へのインタビューを基に作成した教員手作りの道徳教材（写真は、小学生用教材で「挑戦～失敗を積み重ねて次に～」

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	1	道徳教育の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「道徳のまち・寄居」を掲げ、「考え、議論する道徳」の授業実践を通して、自他の大切さを認め、主体的に考え行動し、社会の一員としてよりよく生きようとする児童生徒の育成を目指した。</p> <p>●社会で活躍する町出身者を題材にした独自教材を作成し、全校で授業を実施するとともに、公開授業や、TTによる授業を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
独自教材による授業実施回数		全校で1回以上実施	全校で1回実施 (小学5年生から中学3年生の全学級)	A
課題・今後の取組	今後も町出身の方を題材にした独自教材を作成し、授業を実施していく。しかし、継続的に事業を展開していくためには、人材確保が課題となってくる可能性がある。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	3	「読書通鳥」の活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	290,000	237,050		
実施状況	<p>●読書通鳥のデザインをリニューアルし5,000部作成した。</p> <p>●子どもたちの読書意欲を高めるため、図書館や小学校において読書通鳥制度の周知を図った。</p> <p>●年間平均貸出数 小学1年生～3年生：63.0冊（前年度比0.2冊増） 小学4年生～6年生：36.8冊（前年度比1.9冊増）</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
読書通鳥100冊達成認定書の発行数		300枚	374枚	A
課題・今後の取組	R4年度と同様に読書通鳥の取組を実施する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	7	心をはぐくむ教育の推進		
取組	4	読書活動の支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全小学校へ移動図書館「たまよど号」の巡回を行い、児童の読書活動を支援した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
移動図書館巡回数		各校年間18回	総巡回数 107回	A
課題・今後の取組	R4年度と同様に移動図書館「たまよど号」の巡回を行う。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	1	適応指導教室による不登校児童生徒への支援	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	4,474,000	4,248,967		
実施状況	<p>●かわせみ教室において、不登校又は不登校傾向にある児童生徒の心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視し指導を行った。</p> <p>●かわせみ教室での個別や小集団での学習や、体験活動等を通じて、集団生活への適応力を高めるとともに、基礎学力の向上をはかり、学校復帰を目指した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
不登校児童生徒の学校復帰率		10%以上	20%	A
課題・今後の取組	今後、不登校又は不登校傾向にある児童生徒の学校復帰を目標に、心理的な安定や基本的な生活習慣の育成、社会性を身に付けることを重視し指導していく。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	2	いじめ問題対策連絡協議会の開催	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●いじめ問題対策連絡協議会を2回（11月、2月）開催した。 ●いじめの早期発見、迅速な対応等について学校間で情報共有を図るとともに、警察からの助言を指導に活かした。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
協議会実施回数		年間2回	年間2回	A
課題・今後の取組	引き続き、本協議会を開催し、いじめの早期発見、迅速な対応等について学校間で情報共有を行う。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	3	教育サポートセンター事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	4,429,900	4,316,501		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●幼稚園・保育園と小学校との円滑な引継ぎを図るため、相談員が定期的に幼稚園や保育園を訪問し、就学前の児童の情報を収集して各小学校に提供した。 ●子どもの成長や子育てに関する保護者の悩みについて、電話相談や来所相談を行った。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
対応した保護者の悩みの解消率		10%以上	10%	A
課題・今後の取組	学校関係者や地域の方々に教育サポートセンターについて広く周知するために、SNSやホームページ等を活用していく。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	4	さわやか相談員配置事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	7,933,000	7,346,394	さわやか相談員配置事業負担金	
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各中学校にさわやか相談員を1名配置した。 ●相談室利用生徒に対する相談に加え、保護者との面談等を実施し、生徒の学級復帰に向けて支援した。 ●教育サポートセンター相談員と連携し、課題のある生徒について情報提供・情報共有をした。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
生活に課題のある生徒の学級復帰率		5%以上	3%	B
課題・今後の取組	今後も、生徒や保護者の話をよく聞き、生徒の学級復帰に向けて学校と家庭で同一歩調で進めていく必要がある。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	8	いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実		
取組	5	自殺予防	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●学校、家庭、関係機関と連携し、児童生徒に寄り添った教育を推進するために、夏季休業前の1週間を「命を大切にする週間」として位置付けた。 ●道徳の授業等で、命の大切さや心の健康の保持、SOSの出し方等について指導した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
自殺予防に向けた道徳授業の実施回数		各小・中学校各学級 1回以上	各小・中学校各学級 1回	A
課題・今後の取組	各小・中学校の「命を大切にする週間」での取組をホームページを活用し広く周知していく。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	1	人権教育研究委嘱	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	150,000	150,000		
実施状況	<p>●研究委嘱校：桜沢小学校（令和3・4年度） 寄居小学校（令和4・5年度）</p> <p>●2年間の研究の中で、正しい理解のもと人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童を育成するとともに、指導法や指導内容などを町内の学校に普及・共有化を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
研究委嘱発表実施回数		1回	1回	A
課題・今後の取組	町内に当該校の取組が広がるよう、各校への周知を積極的にしていく。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	9	人権を尊重した教育の推進		
取組	2	同和教育指導案データ集約と活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修を通して、どの教員でも同様に同和問題の授業が計画的・系統的に実施できるようにした。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
同和問題を題材にした授業の実施回数		各校年間1回以上実施	各校年間1回以上実施	A
課題・今後の取組	同和問題を題材にした授業を各小・中学校で確実に継続して実施していくとともに、より良い指導方法を共有できるシステムを構築する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	1	体力向上推進委員会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	72,000	72,000		
実施状況	<p>●学識経験者・学校関係者で組織し、児童生徒の健やかな体の育成を図るために、年間5回推進委員会を開催した。</p> <p>●各校や、町全体の課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
新体力テスト総合評価 A + B + Cの割合		小学校男女90%以上 中学校男女85%以上	小学校男女84.5% 中学校男女80.2%	A
課題・今後の取組	引き続き、各小・中学校や町全体の体力の課題を分析し、その分析結果をもとに体力向上に向けた取組を実施し、新体力テストの総合評価の目標値を達成する。			



体力向上に向けて計画的に取り組む生徒たち

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	2	栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	●各小・中学校で栄養教諭が巡回指導を実施し、食育の充実を図った。			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
食育に関する授業実施回数		70回以上	115回	A
課題・今後の取組	今後も児童生徒に食育の大切さを実感させるために栄養教諭による授業を小・中学校9校合計で70回以上を目指す。			

基本目標	II	豊かな心と健やかな体の育成		
施策	10	健康の保持増進と体力の向上		
取組	3	部活動指導員の配置	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	3,685,528	2,870,424	部活動指導員活用事業補助金	
実施状況	<p>●3中学校に合計で4名の部活動指導員を配置した。</p> <p>●部活動の指導経験が豊富な部活動指導員を中学校に配置することにより、生徒が専門的な技術指導を受けられるようにするとともに、教員の負担軽減を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
配置人数		各中学校に1名ずつ	各中学校に1名	A
課題・今後の取組	専門的な指導力を有する指導員の確保が課題となっている。			

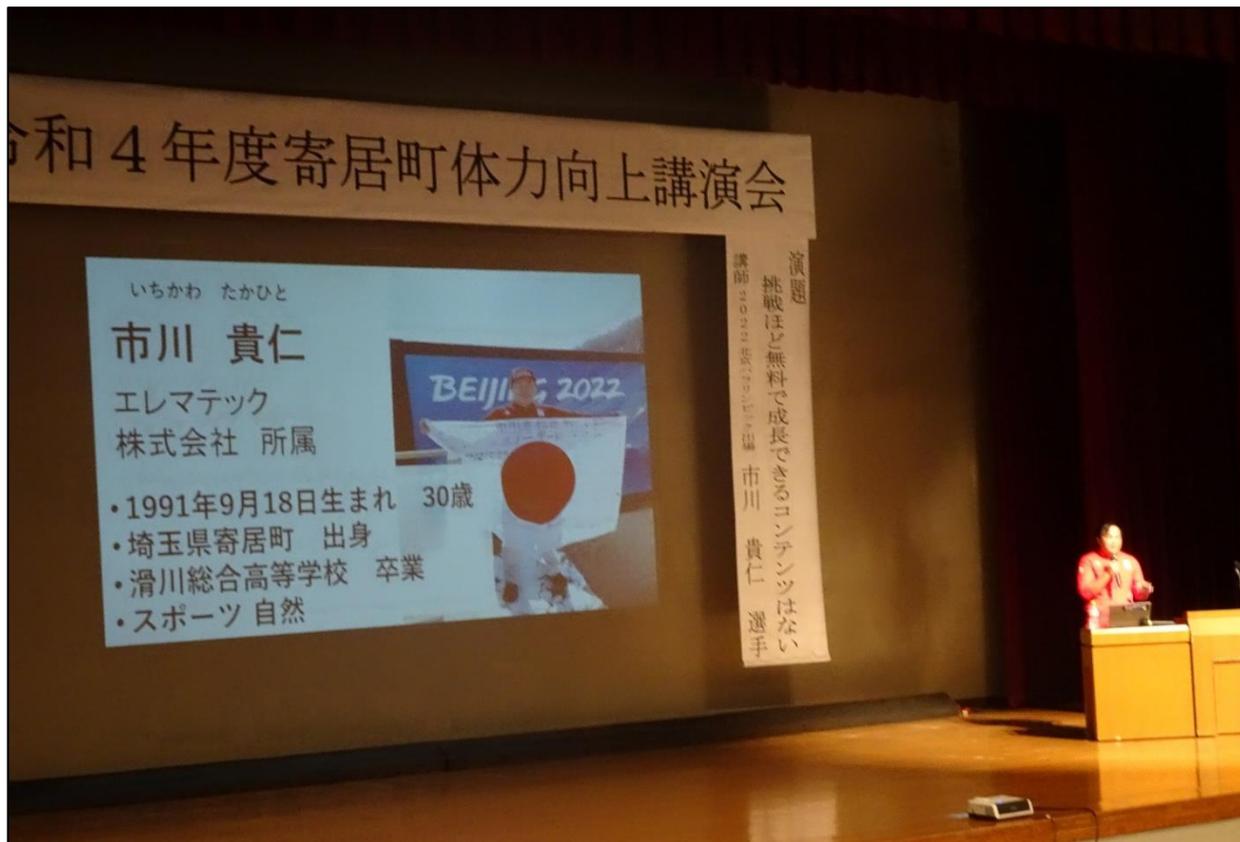
点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	1	教員による模擬授業を取り入れた研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒の学力向上に資するため、県教育委員会指導主事等を招聘し、県内外の先進的な研究事例や取組等の情報提供や、学力向上の取組に対する指導・助言を受けた。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
県教育委員会指導主事等の招聘回数		2回以上	2回	A
課題・今後の取組	各小・中学校で、県教育委員会指導主事や外部の指導者等を、積極的に職員研修等で活用する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	2	人権教育研修会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全教職員を対象として、人権教育研修会を実施した。</p> <p>●研修を通じ、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や、人権感覚の育成を図った。なお、現地研修は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
教職員を対象にした研修会の実施回数		2回以上	1回	評価なし
課題・今後の取組	引き続き、教職員を対象にした研修会を実施していく。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	3	体力向上・学力向上講演会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●小学校教員・中学校保健体育科の教員を対象に、体育授業の指導力の向上や体育指導における幅広い知識の習得を目的として講演会を開催した。</p> <p>●講演は、講師に北京パラリンピック出場の市川貴仁氏を招聘し、「挑戦ほど無料で成長できるコンテンツはない」と題し、児童生徒の体力を向上させるために必要なことや、指導にあたり意識してほしいこと等についてお話いただいた。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
体力・学力向上講演会の実施回数	1回	1回 (体力向上講演会)	A	
課題・今後の取組	引き続き、体育授業の指導力向上や幅広い知識の習得を目的に講演会を開催する。			



パラリンピックの出場経験を活かし、挑戦することの大切さを語る市川貴仁選手

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	4	体育実技講習会	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	●新型コロナウイルス感染症拡大の影響により体育実技講習会は開催できなかった。			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
実施回数	夏季休業中1回開催	開催なし	評価なし	
課題・今後の取組	R5年度は、開催形態や内容の見直しを図り、確実に開催する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	11	教職員の資質・能力の向上		
取組	5	不祥事防止	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	●教職員の不祥事根絶を図るため、以下の事業を実施した。 ・寄居町教育委員会作成の教職員不祥事防止資料の配布 ・埼玉県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムを活用した教職員研修の推進 ・町内教頭会における管理職対象の不祥事防止研修の実施			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
教職員研修会実施回数	各校年間3回以上実施	各校年間5回以上実施	A	
課題・今後の取組	引き続き、教職員不祥事防止に係る教職員研修会を実施する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	1	学校評価の効果的な活用	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●「教育の質の保証・向上」、「学校運営の改善」、「信頼される開かれた学校づくり」という学校評価の目的を果たすため、学校評価を教職員の自己評価シートの達成目標として活用した。</p> <p>●ICTを活用して実施することにより、課題の早期発見・早期解決を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
学校評価実施回数		各校年間1回以上	各校年間2回 (学校評価)	A
課題・今後の取組	R4年度と同様に実施する。ICTを効果的に活用できるよう、教育委員会としてサポートしていく。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	12	学校の組織運営の改善		
取組	2	働き方改革の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●全ての教職員を対象とした「寄居町学校における働き方改革基本方針」をもとに学校における働き方改革を推進し、実効ある多忙化解消・負担軽減を確実に進め、学校教育の質の向上と教職員の健康増進を図った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
月80時間以上の超過勤務者数		0人	2人	A
課題・今後の取組	年間を通して月45時間以上の超過勤務者ゼロを目標に、学校における働き方改革を推進する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	1	安全教育の推進	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●全校で学期に1回危機管理マニュアルを使用した教職員研修を実施した。 ●児童生徒が安全・安心な学校生活を送れるよう各家庭と連携を密にし、いじめを含めた学校事故全般に対して未然防止・早期発見・早期対応を行った。 ●学校の組織体制や危機管理マニュアルの徹底のほか、報告・連絡・相談の徹底等を管理した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
危機管理マニュアルを使用した教職員研修実施回数		各校学期に1回以上	各校学期に1回	A
課題・今後の取組	危機管理マニュアルを使用した研修内容を具体的に示し、各校で確実に実施できるよう指導する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	2	ホームページを活用した防災・防犯体制の強化	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、各校のホームページに「緊急時連絡サイト」を開設した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
「緊急時連絡サイト」の保護者への周知回数		年間1回以上実施	年間1回実施	A
課題・今後の取組	今後は、「緊急時連絡サイト」の効果的な運用を目指す。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	13	児童生徒の安全・安心の確保		
取組	3	食物アレルギーに対応した給食の提供	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●児童生徒ごとの食物アレルギーについて把握し、その内容に応じ、牛乳の停止や詳細なアレルギー献立を作成した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
食物アレルギーによる事故件数		0件	0件	A
課題・今後の取組	引き続き、事故を起こさないようアレルギー献立を作成する。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	3	第3子以降の給食費無償化	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	10,744,000	9,481,875		
実施状況	<p>●多子世帯の経済的負担を軽減することにより、子育て支援を推進するため、学校給食費補助金を交付した。</p> <p>【決算額の内訳】 小学校分：7,401,872円 中学校分：2,080,003円</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
—		—	—	—
課題・今後の取組	引き続き補助金を交付し、子育て支援を推進する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	1	学校施設等の適正な維持管理	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	55,326,000	49,044,802	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	
実施状況	<p>●施設の長寿命化及び安心・安全な教育環境整備のため、寄居中学校受変電設備更新工事、寄居小学校救助袋更新工事等を実施した。</p> <p>●衛生環境の向上及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため、小学校校舎等のトイレ便器の洋式化を実施した。（用土小・折原小・男衾小）</p> <p>●給食センター施設では、不具合の発生したスチームコンベクションオーブンを2台更新した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
学校校舎トイレの便器の洋式化率	70%	74%	A	
課題・今後の取組	<p>引き続き、学校施設個別計画で定めた予防保全型の修繕計画に基づき安全・安心な教育環境を整備します。</p> <p>また、学校施設の省エネへの取り組み及び電気料金高騰への対応として、学校施設の照明LED化を実施する。</p>			



トイレ改修工事の様子 改修前（写真左）と改修後（写真右）

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	2	学校施設の長寿命化・集約化の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	23,903,000	18,706,300		
実施状況	<p>●男衾中学校校舎長寿命化対策事業 校舎の長寿命化を図るため、構造体の劣化対策や屋上防水、外壁等の老朽化対策について、耐力度調査結果の分析や、現地確認等に基づき設計業務を実施した。</p> <p>●城南中学校区小・中学校集約化検討事業 児童生徒数の状況や学校施設の状況について、現状の把握及び課題の整理を実施するとともに、課題に対する対応策の検討を行った。なお、地元住民との合意形成の手法やスケジュールの見直し等により、当初計画していた検討協議会は実施せず、調査結果の報告会を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
城南中学校区集約化 検討協議会開催回数		2回	1回 (調査結果報告会)	B
課題・今後の取組	R5年度は、地元住民の声を広く聴取するためワークショップ会議を開催予定。			



男衾中学校校舎長寿命化改修工事 イメージパース図（完成予想図）

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	4	児童生徒の就学支援の推進	所管	教育総務課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	23,880,000	22,531,064	要保護児童生徒援助費補助金	
実施状況	<p>●要保護及び準要保護準要保護の家庭に、年3回（7月・12月・3月）就学援助費を支給をした。</p> <p>●要保護家庭には修学旅行費を援助したほか、準要保護家庭には学用品・通学用品費、修学旅行費、学校給食費、オンライン学習通信費を援助し、家庭の経済的負担軽減を図った。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
—	—	—	—	
課題・今後の取組	引き続き制度の周知を行うとともに、就学費用の一部を援助し経済的負担軽減を図る。			

基本目標	Ⅲ	教職員の資質向上と教育環境の充実		
施策	14	教育環境の整備・充実		
取組	5	電子図書館の整備・充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,860,000	1,859,442		
実施状況	<p>●利用者ニーズに応える多様なコンテンツを揃え、いつでもどこでも読書ができる電子図書館の充実に努めた。</p> <p>●小・中学校の協力により児童生徒全員が電子図書館利用者登録を行い、授業や自宅でいつでも利用できる電子図書館の環境づくりに努めた。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
電子図書貸出数	6,500点	10,462点	A	
課題・今後の取組	新刊や人気がある本の電子図書は高額で、使用期限等の利用条件などがあるものの、利用者ニーズに応えるよう電子図書館の充実に努め、さらなる利用促進を図る。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	1	小学校巡回企画展の実施	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	20,000	20,000		
実施状況	<p>●「主体的・対話的で深い学びの実現」の視点から、県立自然の博物館と町内の協力者が所蔵する昆虫の標本や動物のはく製などを町内小学校に順次展示していく「小学校巡回企画展」を開催した。</p> <p>●今年度は6月に用土小学校、11月に折原小学校で開催した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
実施回数	小学校2校で1回ずつ実施	用土小学校・折原小学校で実施	A	
課題・今後の取組	理科好きな児童を育成するために、県立自然の博物館と連携し、実施する。また、本企画展をホームページを活用し、広く周知していく。			



令和4年6月20日から7月1日に用土小学校で開催した巡回企画展の様子

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	2	学校運営協議会の充実	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	731,000	376,080		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各中学校区において、地域の代表や教職員を委員として組織した。 ●学校運営に地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進することで、質の高い学校教育の実現を図った。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
協議会の開催回数		各中学校区に 年間3回以上	年間4回	A
課題・今後の取組	R4年度と同様に開催する。また、活動内容を広く周知するため、各協議会の取組を各校ホームページに掲載する。			



学校と地域が一体となって、子どもたちにとってより良い環境づくりについて協議する様子

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	3	学校応援団推進事業	所管	教育指導課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	135,000	135,000		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各小・中学校で地域の方の中からボランティアとして児童生徒の学習活動、安全・安心確保、環境整備などを協力してもらう組織を構成した。 ●学校・家庭・地域が一体となって子どもの育成に取り組み、学校の活性化を図り、家庭や地域の教育力の向上を目指した。 ●新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止された事業があった。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
学校応援団の授業での活用回数	各学校1回以上	5校 (1回以上活用した 学校数)	評価なし	
課題・今後の取組	学校応援団を積極的に授業で活用する。			



子どもたちへの読み聞かせ（写真左）や、登下校時の見守りボランティア（写真右）を行う学校応援団

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	4	寄居町青少年健全育成町民会議との連携	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	432,000	432,000		
実施状況	<p>●地域ぐるみの青少年健全育成支援として、地域の方々の参加による青少年の非行・被害防止の呼びかけや啓発物の配布、道徳講演会等の青少年健全育成事業を青少年健全育成町民会議と連携し実施した。</p> <p>●青少年の非行・被害防止特別強調月間に男衾中学校区の地域の方々が、男衾駅で通学する学生等に対して「非行・被害防止キャンペーン」を実施した。なお、寄居、城南中学校区については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
非行・被害防止キャンペーン 参加者数	100人	26人	評価なし	
課題・今後の取組	R4年度と同様に青少年健全育成事業を町青少年健全育成町民会議と連携して実施する。			



令和4年7月1日 非行・被害防止キャンペーン活動で、男衾駅の改札口へ向かう高校生にインターネット被害防止の記事が貼られた除菌シートを配る男衾地区青少年健全育成協議会の会員

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	5	こどもギネス大会	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	125,000	61,304		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●体力向上や心身の健全な発育を推進することを目的として実施した。 ●新体力テストの結果に対し、自己目標達成度合に応じて独自のレベル認定証を交付した。（交付児童数：660人） ●Honda硬式野球部を講師に迎え「ボールの投げ方教室」を全小学校において実施し、次の新体力テスト記録向上に寄与した。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
参加者数	460人	660人	A	
課題・今後の取組	R4年度同様に小学校で実施される新体力テストの結果に対し町独自の認定証を交付する。本事業関連のHonda硬式野球部によるボールの投げ方教室はR5年度からこの取組から分離し、投げ方教室の実施として別に取組欄を設ける。			



令和4年11月16日 授業の時間を利用し、Honda硬式野球部の選手からボールの投げ方について指導を受ける町内小学校の児童

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	6	子ども博士検定	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	45,000	33,000		
実施状況	<p>●寄居町に関する知識を深め、郷土愛を育むとともに、社会、文化、まちづくりなどに関心を持たせ、将来的に寄居町の魅力を発信できる人材を育成するため、町の誇りである鉢形城のフィールドワーク等を実施した。</p> <p>●フィールドワーク後、31人の児童が子ども博士検定を受験し、7人の博士が誕生した。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
子ども博士人数	13人	7人	B	
課題・今後の取組	R4年度同様に鉢形城のフィールドワークを行った後、検定を実施する。			



令和4年11月23日 鉢形城歴史館常設展示室で鉢形城ボランティア案内人から虎口について説明を受けるフィールドワーク参加児童

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	15	地域と連携・協働した教育の推進		
取組	7	日本語教室の検討・実施	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	74,000	73,966		
実施状況	<p>●町内に在住、在勤、在学の外国人が増える中、日本語を学びたいというニーズがあったため、寄居地方ユネスコ協会や日本語教室ボランティア養成講座に参加した受講者と連携し、日本語教室を立ち上げた。</p> <p>●日本語教室は、毎週金曜日午後7時から中央公民館で、継続して開催している。</p>			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
開催回数	1回	18回	A	
課題・今後の取組	R4年度にボランティアが主体となって発足した日本語教室が安定的、継続的に運営できるよう寄居地方ユネスコ協会と連携して日本語教室を支援する。			



令和4年7月15日 日本語ボランティア養成講座で日本語の指導方法を学ぶ受講生たち

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	16	家庭教育支援体制の充実		
取組	1	家庭教育学級の推進事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	72,000	4,000		
実施状況	<p>●家庭やPTAと連携し、各学校ごとに家庭教育学級を実施した。 ※なお、実施にあたっては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、開催回数は、当初予定数に達しない状況となった。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
開催回数		25回	14回	評価なし
課題・今後の取組	R4年度と同様にPTAと連携し家庭教育学級の取り組みを推進する。また、中央公民館と連携し、子どもとその同居家族がふれあいながら参加できる家族向けのフィールドワーク等を取り入れた講座を新たに開催する。			

基本目標	IV	家庭・地域の教育力の向上		
施策	16	家庭教育支援体制の充実		
取組	2	中学生海外相互交流事業（再掲）	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	<p>●町と米国オハイオ州メアリズビル市との中学生海外相互交流事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。 ●代替事業として、メアリズビル市と町内中学校で学校や地域のお祭りなどを紹介する動画を製作し、その動画を視聴し合い交流を行った。その後、各中学校の生徒とメアリズビル市の生徒がオンラインによる交流事業を実施した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
オンライン交流実施回数		1回	2回	A
課題・今後の取組	R5年度は、事業を再開し寄居町の生徒をメアリズビル市に派遣する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	1	中央公民館運営事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,711,000	1,155,165		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●中央公民館主催で、24講座を開催し、延べ1,016人が参加した。 ●落語家の林家たい平氏を講師に招き文化講演会を開催し、280人が参加した。（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため定員を約半分に制限） ●とことん学び塾を開催し、延べ421人が参加した。 ●令和5年の成人式は、「二十歳式」に名称を改め、従来どおり20歳を対象として実施し217人が出席した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
学習講座の参加者数		2,050人	1,717人	A
課題・今後の取組	R4年度と同様に町民ニーズに対応する各種の講座・教室・講演会などの中央公民館事業を実施する。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	2	中央公民館や地域公民館との連携	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	4,399,000	2,786,154		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●各地域公民館で実施した104の講座や催事に延べ30,479人が参加した。 ●地域公民館開催の運動会や敬老会は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止した。 			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
地域公民館講座の参加者数		20,400人	30,479人	A
課題・今後の取組	地域公民館と連携し運動会、敬老会、講座及び教室等開催の支援を行うとともに二十歳式を連携して開催する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	3	図書館事業の充実	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	38,711,000	35,299,764		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●感染対策を実施しながら年間286日開館し、43,146人（前年度比1,259人増）に貸出した。本等は、昨年度より452冊多い、4,197冊を購入した。 ●時季に応じた本の展示コーナーを設け図書館から町内外へ情報発信を行った。 ●電子図書館や移動図書館事業などを実施したほか、おはなし会15回、子ども映画会9回、「切り紙」講座4回を実施した。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
貸出点数	220,000点	245,451点	A	
課題・今後の取組	R5年度はメアリズビル図書館との交流事業として、メアリズビル市を紹介する展示コーナーを館内に設ける。また、R4年度の取組を継続して行うとともに「図書館まつり」の開催や、小学校高学年を対象とする「こども司書体験」を実施し、更なる利用促進を図る。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	4	社会教育施設の維持管理	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	38,452,000	33,762,540		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●社会教育施設の適切な維持管理に努めた。 ●総合体育館・アタゴ記念館整備工事としてアリーナの遮光カーテン40枚交換、排煙窓オペレーターの交換、アリーナの室内側の窓のコーキング打換工事を実施し、施設の利用環境を整備した。 ●男衾コミュニティセンターの夜間照明設置工事を実施し、利用者の利便性向上に努めた。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
R4年度総合体育館・アタゴ記念館整備工事	年度内完了	R4.10.11工事完了	A	
課題・今後の取組	引き続き適切な維持管理に努める。 運動公園の外トイレ横の階段修繕工事や総合体育館・アタゴ記念館アリーナの網戸設置工事、弓道場の畳寄せ工事等を行うほか、寄居小学校の夜間照明電柱の安全性確認調査業務の委託を行う。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	17	町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり		
取組	5	生涯スポーツの推進	所管	
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	8,918,000	8,124,636		
実施状況	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症拡大の影響により複数の大会が中止となった。 ●4年ぶりに町の駅伝競走大会等各種スポーツ大会を開催した。 ●スポーツ少年団や地域公民館事業のスポーツ活動等を支援するとともに、全国大会出場等顕著な功績があった選手を懸垂幕の掲出等で顕彰した。 ●新井千鶴氏の柔道教室や寄居町・小川町代表として初めて都市対抗野球大会に出場したHonda硬式野球部の応援事業を実施した。 			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
町が主催・共催・後援する スポーツ大会数	30回	14回	評価なし	
課題・今後の取組	R4年度同様にスポーツの推進、支援を行う。			



令和4年7月20日 寄居町・小川町代表 Hondaの横断幕の下、秋田県にかほ市代表 TDKとの初戦でHonda硬式野球部に大きな声援を送る寄居町民や小川町民、Honda社員の一団

東京ドームで寄居町の花輪前町長と小川町の島田町長が並んで投球した始球式の様子



点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	1	鉢形城歴史館運営事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	19,217,000	16,842,004		
実施状況	<p>●鉢形城の魅力を町内外の方に知ってもらうため、以下の事業を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春季企画展『昌国寺』（埼玉県立歴史と民俗の博物館との共催） ・秋季企画展『戦陣の美』 ・エドヒガン桜のライトアップ <p>●施設の維持管理に努めた。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
来館者数		10,000人	15,677人	A
課題・今後の取組	企画展やイベントを実施するとともに、令和6年度に開館20周年を迎えることから準備事業を行う。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	2	史跡鉢形城跡保存整備事業	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	10,909,000	10,329,920		
実施状況	<p>●第2期保存整備事業（平成29年度から令和8年度）の一環として、昨年度に引き続き伝逸見曲輪の確認調査を行い、石積や橋脚台等の遺構を新たに発見した。</p> <p>●鉢形城公園内の除草作業等による維持管理、御殿下曲輪の防護柵設置工事や仮設園路のすべり止め工事等の安全対策のための整備を行った。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
調査面積		年400㎡	年560㎡	A
課題・今後の取組	引き続き、伝逸見曲輪の確認調査を実施する。成果をまとめて現地説明会の開催等に努める。また、成果に基づき具体的な保存と活用方法について検討する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	18	文化財等の保存整備		
取組	3	文化財の保存活用	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	12,661,000	9,294,011	国宝重要文化財等保存・活用事業補助金	
実施状況	<p>●町の文化財を後世に伝えるため、指定文化財を保存・維持をするとともに、重要な文化財を新たに指定するための基礎調査を進めた。また、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続して進めた。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
指定文化財維持数		68件	68件	A
課題・今後の取組	引き続き、指定文化財の保存・維持に努める。また、基礎調査が終了した「田中（折井）家文書」について新たに町の重要文化財に指定する手続きを進める。更には、開発に伴う埋蔵文化財の調査及び報告書刊行事業を継続して進める。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	1	芸術文化活動の推進	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	1,073,000	1,037,576		
実施状況	<p>●4年ぶりに生涯学習まつりを開催したが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、参加団体数は76団体であった。</p> <p>●落語家の林家たい平氏を講師に招き文化講演会を開催し、280人が参加した。（再掲）</p> <p>●文化・芸術団体が開催する展覧会等について13件の町広報への掲載による周知を行い支援した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
生涯学習まつり参加団体数		110団体	76団体	評価なし
課題・今後の取組	R4年度と同様に生涯学習まつりや文化講演会を開催する。各種団体が行う展覧会や講座等の文化・芸術活動を支援する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	2	地域の伝統行事の保護・継承	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—	文化芸術振興費補助金	
実施状況	<p>●地域と連携し、未永く発展的に伝統行事を開催できるよう、文化芸術振興費補助金（地域文化財総合活用推進事業（地域の伝統行事等のための伝承事業））を活用し、寄居町文化財活用活性化実行委員会が補助金申請を行った7地区（本町・中町・栄町・武町・茅町・宮本・常木）の山車修復について指導助言を行った。（補助金は文化庁から直接上記実行委員会へ交付）</p> <p>●7地区の山車の修復が完了した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
山車修復件数		7件	7件	A
課題・今後の取組	文化芸術振興費補助金を活用し山車修復を行う地区に対し、引き続き指導助言を行う。			

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	19	芸術及び伝統文化の振興・継承		
取組	3	文化活動団体への活動支援	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	510,000	425,000		
実施状況	<p>●町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、寄居町教育振興に関する補助金等交付要綱に基づき、文化系の補助対象団体へ補助金を交付した。</p>			
R4成果指標		目標値	R4実績値	R4評価
補助金支給団体数		6団体	5団体	A
課題・今後の取組	R4年度同様に町内の芸術・文化活動を支援・啓発するため、補助金を交付する。			

点検・評価シート（対象：令和4年度）

基本目標	V	生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進		
施策	20	自然資源の保存・継承		
取組	1	健全な自然環境の保全	所管	生涯学習課
決算の状況	予算額（円）	決算額（円）	特記事項	
	—	—		
実施状況	●鉢形城の桜・エドヒガン（氏邦桜）を中心に、県・町指定天然記念物の保護・維持を図った。			
R4成果指標	目標値	R4実績値	R4評価	
県・町指定天然記念物維持数	9件	9件	A	
課題・今後の取組	R4年度同様に9件の天然記念物を維持する。			

【県・町指定天然記念物】

- ・正龍寺玉垂のカエデ
- ・鉢形城の桜・エドヒガン
- ・ゴヨウツツジ自生地
- ・赤浜中戸のヤブツバキ
- ・ミミカキグサとモウセンゴケ自生地
- ・塚田三嶋神社のヤブツバキ
- ・荒川の青岩礫岩
- ・姥宮神社の大杉
- ・高野槇

計9件

5 識者の評価並びに意見・提言（識者：丹羽 大恭 氏）

1 はじめに

令和 4 年度の寄居町教育委員会事務の管理及び執行は、新型コロナウイルスが依然として猛威を振るう中、感染拡大防止対策を徹底した上で、教育活動の精査が行われていることがうかがわれます。コロナ前の活動が戻りつつある一方で、コロナ対策として方法や内容を見直しと取り組んだことが、コロナ克服後にもスタンダードとなるであろう取組も見えてきました。

このように、大きな波の中「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第 26 条により実施していただきました本評価・点検は効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすのに十分なものであると高く評価できます。

また、本年度はその様式を大きく改訂していただき、重点施策の基本目標・施策・各取組と評価がリンクされており、目標に対する達成状況や課題・今後の取組等が大変見やすく示されており、町民の皆様は説明責任を果たし、より御納得いただけるよう工夫していただいたことがよく伝わってまいりました。

第 6 次寄居町総合振興計画基本構想を受けて、令和 4 年度から令和 8 年度を計画期間とする寄居町教育大綱及び令和 4 年度寄居町教育行政重点施策における基本理念である「夢と心をはぐくみ未来を拓く寄居の教育」を具現化していくために、体系的・組織的に教育行政施策に取り組まれたことがよくわかり、厳しい状況下でも教育の向上に御尽力いただいたことが伝わってまいりました。

2 点検・評価結果について

点検・評価結果について、記載の順に気付いたことを記させていただきます。また、意見や提言等があるものについては併記させていただきます。

(1) 基本目標 I 「未来を拓く確かな学力の育成」について

施策 1 「主体的・対話的で深い学びの実現」は、全面実施となっている学習指導要領が目指す資質・能力を育成するための学びの方向性であり、寄居町の学校教育の根幹をなす部分と言えるでしょう。個別最適な学びの工夫としてタブレットをはじめとした ICT を活用した学習指導が充実しているようです。ICT 活用事例集を作成したことで、各校の優れた実践が共有で

き、寄居町全体の ICT 活用水準が向上し、主体的・対話的で深い学びの実現に寄与したことは大きく評価できると考えます。

また、学び合いを合い言葉に、協働的な学びが日常的に行われていることも評価結果からうかがえ、指導主事等による指導も計画的に行われていることから、未来を拓く確かな学力の育成の根幹をなす取組として今後さらなる充実を願う所存です。

施策 2 「GIGA スクールの推進（学習用タブレット端末の活用推進）」は、国を挙げての大事業であります。寄居町では先述の ICT 活用事例集の刊行に加え、ICT 支援員を配置してハードウェアやソフトウェアの機能を効果的に引き出すべく助言することで、よりよい授業実践につながったことがうかがえます。

また、デジタル教科書は紙ベースでは実現が難しい様々なコンテンツとリンクされており、これらをうまく活用して新たな学びのスタイルが構築できたり、学びの深まりや充実が図れたりしたということです。使用率をさらに高め、導入による成果を誰もが実感できるためにも、学校や地域の枠を超えた効果的な実践事例の共有が必要なのではないのでしょうか。

施策 3 「確かな学力の育成」は、町民にとっても成果を期待している施策であると思われます。放課後サポートスクール事業など、周辺の自治体に先駆けて立ち上げた事業であり、参加率も向上しております。コロナ禍でも、ICT 技術を活用し実施形態を工夫していただいたことで、全学年を対象に実施できたことは、寄居教育の目玉として今後も大きな成果を期待したいと思います。

学力向上推進委員会も ICT 活用事例集を刊行するなど、目に見える形で成果を上げていただきました。効果的な活用や小中一貫のカリキュラムの見直しなど、学力向上に向けたリーダーシップを発揮していただきたいと願います。

学習サポーターなどの人的なリソースが充実しているのも、寄居教育の大きな特色であると感じております。その活用は、学校ごとに工夫されているものと思われませんが、授業者との緊密な連携を工夫していただくことで学習効果をさらに向上させていただきたいと思います。

タブレット端末を活用した家庭学習の実施率の実績値にやや課題が見られるようですが、学校や教員によって意識にばらつきがあるのではないかと思います。安全に児童生徒に活用させるためのセキュリティー対策も含めて、教育委員会や学力向上推進委員会のリーダーシップが必要であると思います。

施策 4 「グローバル化に対応する力を育む教育の推進」では、小学生対象のより・E 英語塾や中学生対象の英検無償化事業、さらに英検対策講座事業など、他の地域にも誇れる取組であると思います。小学校からの継続的な取組と相まって、中学校における英検合格率のさらなる

向上につなげていただきたいと思います。

また、中学生海外相互交流事業も、実情を踏まえてオンライン交流会を実施して、生徒からも良好なアンケート結果を得られました。ICT 活用が多く場面で行われ、成果を上げていることがわかりました。

施策5「夢を育むキャリア教育の推進」では、キャリアパスポートについて県教育委員会からも活用事例が示されるなど、その活用と成果に期待をされています。本年度の実績から平均実施回数は目標値に近いものがあります。この中身を精査していただき、大変よく活用している学級の裏で、活用がされていない学級がないようにしていくことが大切であると考えます。

また、1/2 成人式や立志式など児童生徒一人一人が、自らの将来を思い描き、それを家族や仲間、先生たちに宣言していくための行事は、各学校で工夫しながら実施されているとのことです。授業参観やオンラインの活用など、公開の方法にも工夫をしていただくことで、児童生徒一人一人のキャリア形成に資する事を期待するものであります。

施策6「多様なニーズに対応した教育の推進」では、教育サポートセンターや埼玉県立深谷はばたき特別支援学校と連携し、巡回相談を年2回実施して児童生徒・保護者の困り感の解消や発達支援のあり方等について、学級担任をはじめとする教職員に対して助言をいただいております。助言が効果的に指導に生かされるような、校内体制の整備を引き続きお願いしたいと思っております。

また、通級指導教室を中学校にも立ち上げられたことは、学校や保護者の長年の念願が実現されたとうかがっております。小学校での指導が途切れることなく中学校につながることは、生徒や保護者、教職員にとっても喜ばしいことであると考えます。通級指導担当職員と学級担任、そして児童生徒の保護者との緊密な連携のもと、一層の成果をあげていただくことを願っております。

幼保小中連携連絡協議会も小1プロブレム、中1ギャップ解消に向けて実施していただいております。前述の通級指導との連携を始め、よりよい支援のあり方を協議、工夫していただきたいと思います。

介助サポーターの配置は、児童生徒や保護者、特別支援学級担任、親学級担任からも大きな期待が寄せられていると聞いております。ストレスの多い職だと思われそうですが、校内での連携や支援体制を充実していただき、達成感が感じられる職となり、児童生徒や保護者の困り感の解消やインクルーシブ教育システムの充実に寄与されることを願っております。

(2) 基本目標Ⅱ「豊かな心と健やかな体の育成」について

施策 7 「心をはぐくむ教育の推進」では、特別の教科道徳の確実な実施と内容の充実を目指して、各校で工夫がされていることがうかがえます。郷土寄居に誇りが感じられるような独自の資料(教材)の作成も、寄居教育の大きな特色となっていると思います。幅広い人材起用によって資料を作成するなど、柔軟な編集組織作りを工夫していただき、今後に渡り内容の充実を図っていただきたいと思います。

また、道徳講演会についても実施形態を工夫して、より多くの児童生徒が参加できるようになったことを成果と捉え、今後の充実にも生かしていただきたいと思います。ここにも、ICT の活用が生かされたことは寄居教育として誇れることだと思います。

読書通鳥がリニューアルされたということで、児童の読書に対する意欲向上のきっかけとなることを願います。各学校から、内容や活用方法に関する意見を集約して、リニューアルに生かしていただくことで今後も成果をあげることができのではないのでしょうか。

また、定期的に小学校に巡回していただいている移動図書館「たまよど号」が来校してくれることを児童は大変楽しみにしていると聞いておりますので、引き続き児童の読書活動を支援していただきたいと思います。

施策 8 「いじめ・不登校防止対策の推進と生徒指導の充実」では、適応指導教室の支援により、目標値を大きく上回る学校復帰が果たされたことは素晴らしい成果であります。教育サポートセンターやさわやか相談員をはじめとした、学校との適切な連携を継続していただき、児童生徒や保護者の心に寄り添っていただきたいと思います。いじめ問題対策連絡協議会も予定どおり開催していただいておりますが、いじめの防止に加えて起こった際の対応につきましても引き続き適切な指導助言をいただき、重大事態に至ることがないようにお願いいたします。

自殺予防では、夏季休業前に「命を大切にす週間」を位置付けて、道徳の授業等で取組が行われました。命の大切さはもちろんですが、心の健康の保持や SOS の出し方等について指導していただいたのは、具体的で意義があるものと思います。

施策 9 「人権を尊重した教育の推進」では、町内小中学校に決められた順序で 2 年間の研究を委嘱し、人権感覚を磨き、様々な人権課題を解決しようとする児童を育成するとともに、指導法や指導内容などを町内の学校に、普及・共有化を目指していただきました。

また、同和問題を人権教育の重要な柱とし、共通の指導計画の活用や研修を通して、どの教員にも同様に同和問題の授業が計画的・系統的に実施できるようにしました。

どちらの取組も設定した目標を達成していただいておりますが、成果を共有して継続的に実践していただくことが大切であると思います。

施策 10 「健康の保持増進と体力の向上」では、年間で 5 回開催していただいた体力向上推進委員会での分析結果を各校が持ち帰り、体力向上に向けた取組を継続していただき、新体力テストの総合評価の目標値の達成を目指していただきたいと思います。

栄養教諭の学校巡回指導による食育の推進では、目標値の 70 回を大きく上回る 115 回の授業実践を行っていただきました。日常の給食センター業務をこなされた上での食育指導ということで、栄養教諭の意欲的な姿勢に感謝するとともに、より一層効果を上げるために担任や教科担当の先生方、さらには保護者との連携が図れるような工夫と配慮を引き続きお願いしたいと思います。

報道等でも中学校の部活動のあり方について話題になっていますが、4 名の部活動指導員の配置により、それぞれの部活動において専門的な技術指導が行われ、教員の負担軽減が図られたということです。継続的・計画的な配置が行えるような人材を確保するためにも、生徒とともに部活動指導員の活躍する姿や成果を、積極的に町民にアピールすることも必要ではないでしょうか。

(3) 基本目標Ⅲ 「教職員の資質向上と教育環境の充実」について

施策 11 「教職員の資質・能力の向上」では、模擬授業を取り入れた研修会を継続して実施していただいております。県教育委員会の指導主事をはじめとした専門性の高い指導を受けることで、日々の授業力の向上を目指すことは有効であると考えます。

人権教育研修会を通して、各種人権課題に対する教職員の意識の高揚や、人権感覚の育成を図ることで、児童生徒に対する人権教育の充実を図っていただきたいと思います。

体力向上・学力向上講演会では、優れた講師を招聘し、小学校教員と中学校保健体育科教員を対象に講演会を行っているとのこと。世界で活躍しているアスリートを輩出している寄居町ならではの、質の高い講演会が行われていることは素晴らしいことだと思います。児童生徒が郷土寄居町を誇りに思う気持ちをはぐくむことにもつながる取組でもあると思います。

教職員の不祥事防止は、全国的に見ても大きな課題です。県教育委員会作成の不祥事防止研修プログラムや寄居町教育委員会作成の資料の活用、教頭会における管理職対象の不祥事防止研修などに取り組んでいただいております。当事者意識を高められるように、各学校で短時間でもよいので継続的に研修していただくことを、引き続き御指導いただくことを願います。

施策 12 「学校の組織運営の改善」では、学校評価を活用して教職員の学校運営への参画意識の高揚を図っていただいております。また、中学校区ごとに評価項目等を工夫いただき、学

校運営協議会で共有していただいていると伺っております。集計や活用等に ICT を活用できるよう引き続き支援をお願いしたいと思います。

働き方改革の推進につきましては、目標値に対する実績値は達成目前でした。引き続き「寄居町学校における働き方改革基本方針」をもとに学校における働き方改革を推進し、実効性のある多忙化解消・負担軽減を確実に進め、学校教育の質の向上と教職員の健康増進を図るべく推進していただきたいと思ひます。

施策 13 「児童生徒の安全・安心の確保」では、安全教育を推進して行くために、危機管理マニュアルを活用した教職員研修を実施していただきました。各校学期に 1 回以上実施することを目標としましたが、各校の実施平均回数は目標を上回る 3 回となりました。

緊急時に家庭と連携して、安全かつ迅速に児童生徒を家庭に引き渡すことができるよう、学校のホームページに「緊急時連絡サイト」を開設していただきました。これを利用して、学校引き渡し訓練が円滑に実施できたということは、保護者に対しても ICT を活用した教育が浸透しつつあると言えるのではないのでしょうか。

食物アレルギーに対応した給食を提供するために、年度当初に保護者と面接を実施してアレルギーの把握を確実に行っていただきました。その内容に応じて、牛乳の停止を行ったり詳細なアレルギー献立を作成したりして、安心・安全な給食の実施に努めていただきました。

施策 14 「教育環境の整備・充実」では、学校施設等の適正な維持管理として、寄居中学校受変電設備更新工事、寄居小学校救助袋更新工事等を実施していただきました。また、衛生環境の向上及び新型コロナウイルス感染拡大防止のため、用土小学校、折原小学校、男衾小学校のトイレ便器の洋式化を実施していただきました。さらに、給食センターで、不具合の発生した機器の更新も行われました。引き続き、学校施設個別計画で定めた予防保全型の修繕計画に基づき安全・安心な教育環境を整備していただきたいと思ひます。また、省エネ対応として学校施設の照明の LED 化についても期待するところであります。

学校施設の長寿命化・集約化の推進では、男衾中学校校舎長寿命化対策事業として設計業務を実施していただきました。また、城南中学校区小中学校集約化検討事業として、検討協議会が 2 回の実施目標値に対して、調査結果の報告会が 1 回実施されました。今後、地元住民の声を広く聴取するためワークショップ会議を開催する予定とのことですが、円滑に事業が遂行できるように工夫していただきたいと思ひます。

また、第 3 子以降の給食費無償化の実施と就学支援の推進により家庭の経済的負担軽減を図ることで、子育て支援を推進していただきました。制度が有効に機能するよう、引き続き制度の周知をお願いいたします。

電子図書館の整備・充実では、目標値の6,500点を大きく上回る10,462点の貸し出しが行われました。コンテンツの充実とともに、本事業のメリットについても引き続き広報いただきたいと思ひます。

(4) 基本目標Ⅳ 「家庭・地域の教育力の向上」について

施策 15 「地域と連携・協働した教育の推進」では、小学校巡回企画展が用土小学校、折原小学校で開催されました。理科好きな児童を育成するために、県立自然の博物館と連携して実施していただきました。ホームページ等を活用して広く周知し、保護者や地域の皆様にご覧ただけると素晴らしいと思ひます。

本年度も、中学校区ごとに学校運営協議会が組織されました。どの中学校区も、目標値を超えた年間4回開催されました。引き続き、地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを推進していただくことを期待しております。

学校応援団推進事業では、各学校が授業で活用することを目標としていましたが、実施された学校は5校でした。安心・安全の確保をはじめとした児童生徒の支援では、よく協力していただいておりますので、授業における協力や支援がさらに進むことを期待しております。

こどもギネス大会や子ども博士検定は、寄居町のリソースを有効に活用していただき、実施方法も工夫していただきながら取り組んでいただきました。また、学校職員の働き方にも配慮していただいていることもうかがえます。教育委員会でのこのような姿勢が、学校における働き方改革の推進力につながるものと考えます。

日本語を学びたいというニーズから日本語教室を立ち上げていただきました。目標値を大きく上回る18回開催されたということです。ボランティアが主体となって発足した日本語教室が安定的、継続的に運営できるよう、寄居地方ユネスコ協会と連携して日本語教室を支援していただくことを願っております。

施策 16 「家庭教育支援体制の充実」では、学校ごとに家庭やPTAと連携し家庭教育学級を実施していただきました。コロナ対応もあり、開催回数は当初予定するに達しなかったということですが、中央公民館と連携し、家族向けのフィールドワークを取り入れた講座を新たに開催するというこゝで、成果を期待したいと思ひます。

(5) 基本目標Ⅴ 「生涯を通じた多様な学習活動とスポーツの推進」について

施策 17 「町民のニーズに対応した生涯学習環境づくり」における、中央公民館事業や地域

公民館との連携は、コロナの影響を受けながらも多くの参加者を集め成果を上げていただいたとのことです。

図書館事業の充実は、目標を上回る貸し出しが行われました。感染対策を徹底していただきながら年間 286 日開館し、前年度よりも 1,259 人上回る方に貸し出しが行えたとのことです。時期に応じた展示コーナーの設置、お話し会、子ども映画会、「切り紙」講座など運営を工夫していただきました。次年度に計画されているメアリスビル図書館との交流事業や図書館まつり、こども司書体験など興味深い取組に期待をいたします。

社会教育施設の維持管理では、総合体育館・アタゴ記念館整備工事を実施し、施設の利用環境を整備していただきました。男衾コミュニティセンターの夜間照明設置工事を実施し、利用者の利便性向上に努めるなど、社会教育施設の適切な維持管理を行っていただきました。引き続き利用者に配慮した、社会教育施設の適切な維持管理に努めていただきたいと思います。

生涯スポーツの推進では、コロナ対策で中止となった大会もありましたが、4 年ぶりに町の駅伝競走大会と各種スポーツ大会を開催していただきました。スポーツ少年団や地域公民館事業のスポーツ活動等を支援するとともに、新井千鶴氏の柔道教室や都市対抗野球大会に出場した Honda 硬式野球部の応援事業を実施していただきました。

施策 18 「文化財等の保存整備」の、鉢形城歴史館運営事業では、鉢形城の魅力を町内外の方に知ってもらうため、春季、秋季企画展、エドヒガン桜のライトアップを行い、日頃の施設の維持管理にも努めていただきました。来館者数も目標値の約 1.5 倍となる 15,677 人を数えたということで、大きな成果を上げていただきました。

史跡鉢形城跡保存整備事業では、目標を上回る面積の調査をしていただき、石積や橋脚台等の遺構を新たに発見していただきました。また、鉢形城公園内の除草作業等による維持管理、安全対策のための整備も行っていました。

文化財の保存活用では、指定文化財維持数が目標値を達成することができました。引き続き、指定文化財の保存・維持に努めていただきたいと思います。

施策 19 「芸術及び伝統文化の振興・継承」の、芸術文化活動の推進では生涯学習まつりを4年ぶりに開催し、76 団体に参加していただきました。参加団体が求める支援を継続していくことが、より多くの参加につながるのではないかと思います。

地域の伝統行事の保護・継承では、7 地区の山車修復について指導助言を行っていただき、修復を完了していただきました。文化芸術振興費補助金を活用して修復を行う地区に対して、引き続き指導助言をお願いしたいと思います。

文化活動団体への活動支援では、寄居町教育振興に関する補助金交付要綱に基づき、文

化系の補助対象団体へ補助金を交付していただきました。引き続き芸術・文化活動の支援・啓発をお願いいたします。

施策 20 「自然資源の保護・継承」では、鉢形城の桜・エドヒガンを中心に、県・町指定天然記念物の保護・維持を図っていただきました。引き続き 9 件の天然記念物を維持していただきますようお願いいたします。

6 結びに

令和5年度教育委員会の事務に関する点検・評価(対象年度:令和4年度)にあたっては、丹羽大恭氏(前鉢形小学校長、元男衾中学校長)にご評価いただきました。ご多忙の中にもかかわらずご快諾いただき、心から御礼申し上げます。

第6次寄居町総合振興計画後期基本計画の初年度となる令和4年度事業の点検・評価シート構成は、取組ごとに成果指標を設定し、その達成状況を確認するとともに、課題や今後の方向性を検討するものへと見直しております。第三者から見、取組の状況や実績をより分かり易くお伝えするための見直しではありますが、評価をする上では、従前との単純比較が難しくなり、新たな切り口での評価が必要となる等、その点でもお骨折りいただき、重ねて御礼申し上げます。

改めて、令和4年度を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の第7・8波の真っ只中にあり、影響を拭い去ることはできませんでした。事業の中止や一部実施方法の見直しを余儀なくされた事業も複数ありました。しかしながら、対面と非対面のハイブリッド形式での事業実施等、コロナ禍での経験や工夫を活かし、これまでとは違った取組も実践しております。

ICT関係では、活用事例集の作成やICT支援員の配置等により、活用の拡大を図っておりますが、ご指摘いただいたタブレット端末を活用した個別学習については、モバイルデバイスとして、学校内に留まらない、さらなる活用の拡充が必要であると考えております。

特別の教科道徳に関しては、「郷土寄居に誇りが感じられるよう」充実させることのご提案をいただきました。人を育む上での土台ともいえる考え方であり、いじめや不登校、人権教育にも通じる考え方であると思います。郷土を誇りに思うには、一人一人が尊重しあうことが大切であり、着実に取り組んでまいります。

教育環境の整備・充実では、男衾中学校の長寿命化工事の推進に加え、城南中学校区の小中学校の長寿命化・集約化を地域のご理解をいただきながら進めてまいります。

地域と連携・協働した教育では、ボランティアによる日本語教室が、想定を大きく上回る回数で実施されました。地域の皆様の底力の一端に触れた思いであり、他の事業でも地域、家庭とともに事業の充実を図ってまいります。

生涯スポーツの推進では、町内出身のアスリートやHondaとの連携事業等、町の強みを活かしつつ、取組を進めてまいります。

また、全体を通して、各取組や事業内容等、町民への周知、情報共有についてご指摘をいた

だいており、ご指摘を真摯に受け止め、周知に努めてまいります。

丹羽氏には、1つ1つの取組を丁寧に見ていただき、的確なご意見、ご指摘をいただきましたこと、改めて感謝を申し上げます。このご意見等を今後の事業に反映させることに努め、寄居町教育重点施策の基本目標の実現に向け、一丸となって取り組んでまいります。